



校訓

向学・忍耐・敬愛

28

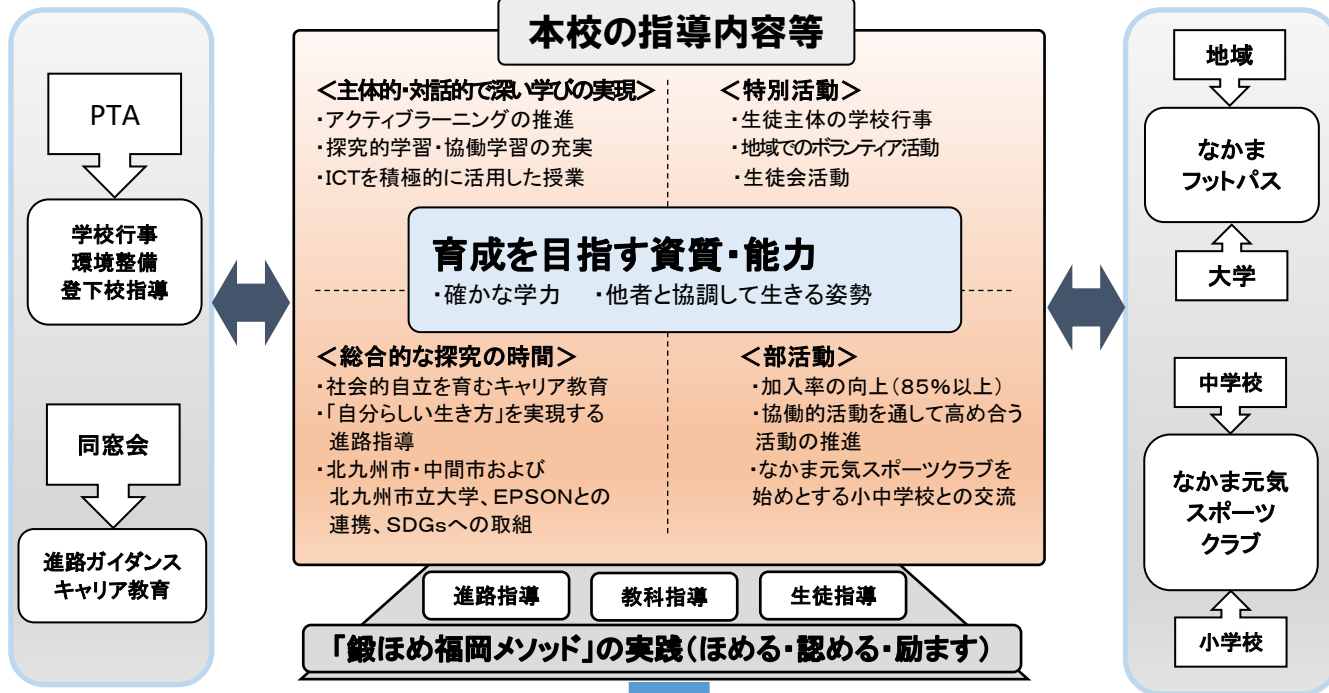
<スクール・ミッション>

・広い視野を持ち、地域や社会で必要とされる人材を育成する学校
笑顔と感動のある中間高校 ～ 授業で育つ 行事で育つ チームで育つ ～

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)	アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)
・自ら学ぶことのできる自立した学習者の育成(向学) ・目標に向けて粘り強く努力できる人材の育成(忍耐) ・他者を認め、協働することができる人材の育成(敬愛) ・課題解決能力やコミュニケーション能力を身につけ、地域社会の発展に貢献する人材育成	・就職、進学など様々な進路に対応できるコース編成 ・企業連携、高大接続等を通じたキャリア教育の推進 ・SDGsの達成に向けた総合的な探究の時間の実施 ・ICT機器を多様に活用した教育の推進 ・生徒が企画運営する学校行事の実施	・目標を持って努力を重ねることができる人 ・学業にも部活動にも力を入れ、両立を図りたい人 ・SDGsの達成に興味関心がある人 ・他者や地域のために積極的に行動できる人 ・好奇心旺盛な人

本校の指導内容等



<令和5年度教育重点目標>

(1) 社会に開かれた教育課程による確かな学力の育成

- ①「知識・技能の習得」を目指す平板な授業から脱却し、観点別評価を効果的に活用した探究的活動を取り入れた授業改善を行う。
- ②カリキュラムマネジメントを推進し、「(予測不可能な未来社会で生きるための)確かな学力」を育成するための教育活動の見直しをさらに進める。
- ③外部団体や地域社会と連携し、生徒に「広い視野」への気づきを与え、「地域や社会で必要とされる」ための資質や能力の向上を図る。

(2) 高い志を持つ「自分らしい生き方」を実現する進路意識の向上

- ①何事にも粘り強く取り組む精神力と失敗を恐れず試行錯誤を繰り返すチャレンジ精神を育てる。
- ②進路研究や職場体験など様々な進路体験を通してキャリア教育を推進し、高い志をもち、社会的・職業的自立を支援する。
- ③本校での中心的取組であるSDGs活動をさらに展開していくことで、生徒1人1人がより良い未来社会の実現に貢献できる人材の育成を目指す。

(3) 様々な価値観や立場を認め、協調して生きる資質・能力の育成

- ①多様性を受容できる感受性を持ち、人権意識に基づきいじめや差別を絶対に許さない態度を育てる。
- ②成年年齢の引き下げに伴い、主体的に社会の形成に参画する良識ある態度を育て、他者と協働できる基盤を形成する。
- ③「ウィズコロナ」などでの新たな生活様式を身につけ、公共的な認識の下で日々の生活を充実させる行動力の育成を目指す。

(4) 地域社会へ積極的に貢献する行動力の育成

- ①「不易五項目」を実践することで、品性や・徳性を高め、地域社会で信頼される人間性を身につける。
- ②授業、部活動、学校行事等で主体的・協働的な取組を学び、社会参画に必要なスキルを身につける。
- ③主権者としての自覚を育ていき、責任や権利や機会が平等に分ち合える社会を実現する人材の育成を図る。